

今回は、1年生のオンラインセミナー 第4回 の報告です。

## ◇ オンラインセミナー「関ジモト大学online」

今年度は、例年夏休みに行っているフィールドワークに代わって、オンラインセミナーを実施しました。関市で活躍する「せき・まちづくりNPOぶうめらん」が主催する「関ジモト大学online」の場をお借りして、関市内の27企業と生徒が意見交換を行い、各企業のSDGsに関わる取り組みについての話を聞きました。

各企業と生徒の交流について、第1回から第27回までシリーズで紹介します。

## ◇ 第4回 カフェ・マビッシュ

### ◆飲食店

長良川鉄道の関駅から南へ約200mにある、自家製や、関のものにこだわったカフェです。フランスで修業した経験があり、キッシュやシフォンケーキが人気です。関善光寺の敷地内に姉妹店「カフェ茶房宗休」もオープンしています。



SDGs	取組中	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
------	-----	------------------	----------------

### ◆オンラインセミナー「関ジモト大学online」に参加した生徒の感想

- ・関市という町を潤し、楽しめる町にしたいという思いでカフェ経営を始めたということに驚いた。そこまで自分の町を大切にしようと思える人はきっと少ないし、思うだけでなくそれを実際に行動に移せることがすばらしいと思う。
- ・観光のことを考えてマフィンの個別包装等を止めようと思っても、手渡しは衛生的に良くなく、包装する素材で環境に配慮するしかないということで、改めて、環境を守ることは難しい問題であるのだなと思いました。
- ・近くの善光寺と協力した活動を行っていることや、町に何ができるかを考えてカフェの経営をしていることを聞いて驚きました。関市は、のんびり、ほのぼのとした町で、そのことが住みやすい町につながっているのだと知りました。
- ・私たちに关市の良さがぱっと思い浮かばないけど、都会や海外へ出ていった人から見たら、関に学ぶことがたくさんあるとお話されていて、びっくりしました。例えば、田舎では新鮮な食べ物がすぐに手に入り、安いし、のんびりとした雰囲気です。世界中の都会の雰囲気はどこも同じで、そこから学べるものは少ないけれど、田舎に行けば、その地域ならではの文化や食生活について得られるものがあり、自分自身が成長できると聞いて驚きました。私も、関市の良さをもっと発見していきたいです。
- ・カフェと聞くと喫茶のイメージが一番に思い浮かび、料理の技術が大切だと思っていました。でも実際はそれだけではなく、人との交流がすごく大事になってくるそうです。店内の内装を工夫するためにはインテリアの勉強も必要だし、料理以外のことへの興味からアイデアが生まれて、お客さんが癒しを求めて集まるお店になっているのだと思いました。